

院内集会「いま許されない！ 女性・子どもへの人権侵害」

日時 **5月25日(水)**

13時～15時(12時30開場)

申し込み不要 12:30より参議院議員会館入口で通行証をお渡しします。

場所 **参議院議員会館101号室**

資料代 **500円**

売春防止法は今年で制定60周年を迎えます。この間大きな見直しもないままここまで来ましたが全国の婦人保護施設と婦人相談所の集まりである「全国婦人保護施設等連絡協議会」(以下全婦連)は、この10年近く見直しに向けて地道に取り組んできました。女性の支援に今何が必要なのかを考えます。

また、誰も被害者がいないと言われていたアダルトビデオの出演女性の被害も、被害者の相談から明らかになってきています。その産業構造、手口など相談支援事業からみえてきた課題、そして支援のために何が必要なのかを考えます。

女性・子どもが一人残らず、どのような状況にあろうと、その人権が尊重される社会をめざして、私たち一人ひとりがあきらめずに戦うことが必要です。

プログラム

【挨拶】

売買春問題ととりくむ会から「性搾取問題ととりくむ会」へ
事務局長 高橋喜久江

【発表】

売春防止法ではもう限界！新法制定に向けて動く
全国婦人保護施設等連絡協議会
会長 横田千代子

アダルトビデオ被害、性風俗、現代の性的搾取を考える
PAPS(ポルノ被害と性暴力を考える会)
相談員 金尻カズナ

【質疑応答】

【議員紹介・挨拶】

プロフィール

横田千代子

社会福祉法人ベテスタ奉仕女母の家、婦人保護施設「いずみ寮」寮長、婦人保護施設と女性相談所の全国組織である全国婦人保護施設等連絡協議会会長 婦人保護施設に性暴力被害者が多く、その問題を社会化すべく諸団体と共に活動。女性支援を中心に暴力根絶をめざす活動をしている。

金尻カズナ

もともとはシステムエンジニア、2003年より、アダルトビデオを含むポルノ被害の深刻さを社会に訴えるために社会活動を始め、セクシャルティを巡る様々な問題について取り組む。多くの女性や子どもたち、時には男性ですら、性産業によって傷つきながら被害を訴えられない現実がみえてきた。2009年よりPAPS(ポルノ被害と性暴力を考える会)で活動している。

性搾取問題ととりくむ会 参加団体

女性会議、新日本婦人の会、全国婦人相談員連絡協議会、東京都婦人相談研究会、日本キリスト教協議会女性委員会、日本婦人団体連合会、ふえみん婦人民主クラブ、救世軍、全国地域婦人団体連絡協議会 全国婦人保護施設等連絡協議会、東京YWCA、日本キリスト教婦人矯風会、日本婦人有権者同盟、ポルノ被害と性暴力を考える会

主催団体: 性搾取問題ととりくむ会

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-23-5 矯風会館3F